



目黒南中だより

【教育目標】 自立 協創 信頼

令和8年度 第4号
令和8年7月1日発行
目黒区立目黒南中学校



目黒南中学校ホームページ

自治活動を通してはぐくむ ～自立 協創 信頼～

校長 金子弘樹

6月4日(木)午後、生徒会本部役員が企画・運営する部活動対抗リレーが実施され、パフォーマンス部門、スピード部門の計4レースに編成された部活動の思いをかけた表現と熱い闘いが繰り広げられました。



本校では、自治活動にも重点を置いて教育目標の実現に向け取り組んでいます。生徒が、自分たちで自分たちの課題や問題に気づき、どうすればよりよい生活になるか自分たちで解決策を考えて行動する力の育成を目指しています。自治活動は、自分たちで考え行動し、結果に責任をもつ力は「自立」、多様な意見を取り入れ、仲間とともに創り上げる力は「協創」、相手の立場を理解し、尊重しながら誠実に関わる力は「信頼」の教育目標につながります。

部活動対抗リレーを実現するために、生徒会本部役員は令和8年3月から検討を始めました。この間10回を超える検討会議を実施しています。検討を重ねれば重ねるほど課題が見つかり、その対応のための意見交換が行われました。さらに、校長室でのプレゼンを2回実施し、私からの数々の質問にも誠実かつ懸命に回答を試みていました。その場で回答できないことは持ち帰り、検討した結果を伝えてくれました。もちろんその間には教職員の会議にも図られ、会議の流れを聞きながら社会の仕組みも学んでいます。生徒会本部役員の実現を目指した熱意も素晴らしいものでしたが、その熱意に応えてくれた各部の部員の皆さん、そして当日楽しみながらも一生懸命に応援してくれた応援団や一般生徒の皆さんの自治活動に対する協働に感謝しています。

6月6日に行われた体育大会は、体育大会実行委員会が中心となって活躍してくれました。学級の選手決めや作戦会議の話し合いの中心になり、また練習の中心にもなってくれました。話し合いや練習が思い通りにいかないこともあったでしょうが、粘り強く自己調整する姿勢が見られました。この姿勢は本校が目指す心の耐力や柔軟に対応しながら協働する姿でもあります。「1・2!」「1・2!」のかけ声で入場し、思いを熱くした学年種目。「〇〇〇!〇〇〇!」の学級で考えたかけ声で心を一つにして挑んだ3年生のムカデリレー。学級や学年の枠を超え、大きな声で一生懸命に頑張る生徒に力を与えた応援など。自分を鼓舞する声、勇気を絞り出す声、仲間を励ます声、困っている人を支える声など、人と人をつなぐ様々な声が校庭に響き、多くの心を動かし、心に響いた体育大会を創り上げてくれました。